

第64回全国植樹祭 検討中の基本構想(素案)

主な項目	内 容
開 催 理 念	持続可能な森林づくりによる地球環境の保全や森と親しみながら共生してゆくりスタイルや就業スタイル等を提案。環境先進県である「とっとり」をアピール
県 民 運 動	県民が開催理念を共有・実現し、次の世代につなげていくため、 ①豊かな自然や森林を再認識し伝える取り組み ②里山の再生、森林セラピー等の取り組み ③上下流の県民が連携協力した森林保全活動(森は海のともだち) に取り組む。
式 典 行 事	式典は、簡素化を図りながらも、厳粛で品格があるものとする。「また鳥取に来たい」と感じてもらう構成とする。
植 栽 行 事	本県の気候風土に適した樹種など、地域特性に応じた森林づくりを目指す。
会 場 整 備	原地形を有効に利用し、経費の節減を図りながら整備。ユニバーサルデザインとする。仮設物等は、県産材を使用
運 営 方 針 等	参加者を「おもてなしの心でお出迎え」